申請情報の作成

（１）建物滅失登記

【被相続人の入力・名前の外字・住所の外字の挿入】

【概　要】

○ 本章は、法務省提供の申請書作成支援ソフトを使って、建物滅失登記の申請情報を作成します。

○ 建物表題登記の申請情報作成と同様に「オンライン申請」フォルダ内に建物滅失登記の申請情報を格納するフォルダを作成します。（前回配布したオンライン申請マニュアルの１．申請情報作成の準備を参照）

○ 申請書作成支援ソフトを起動して、申請情報を格納するフォルダを指定し、申請情報の作成に入ります。（２．申請情報の作成を参照）

○ 申請書支援ソフトの書式には、「被相続人」の入力欄がありませんので、申請人の氏名欄を使用します。

○ 法務省オンラインシステムにおいては、JIS 第３及び第４水準の文字は使用できませんので、使用できない文字を入力するには、外字を挿入することとなります。

○ 物件情報をオンラインで取得すると、外字を含んだ所在の入力が簡単にできます。

【後見成年制度について】

保佐制度では、本人の申立て又は同意を要件に、特定の法律行為について代理権を付与することができます。よって、本事例は、保佐人について代理権がある場合の登記申請を想定した記載例です。

しかし、成年後見人、保佐人等は法定代理人ですので、申請書に保佐人の記載をしなくても差し支えありませんが、本事例は、外字の挿入方法を説明するためのものとご理解して下さい。

追録１　建物滅失登記（被相続人・名前の外字・住所の外字）

（１）紙の申請書の以下の内容を入力していきます。赤い文字は外字です。

登　記　申　請　書

登記の目的　　建　物　　滅　失　　登　記

添付書類　　代理権限証書　　相続関係証明書　　不動産調査報告書

平成２１年８月２４日　申　請　　名古屋地方法務局

崎

申請人　（被相続人　中部　太郎左右衛門）
A市B町〇丁目　１２３番地４　　相続人・被保佐人　中　部　Ａ　子
A市B町〇丁目　１２３番地４　　保佐人　宮　崎　Ｂ　男

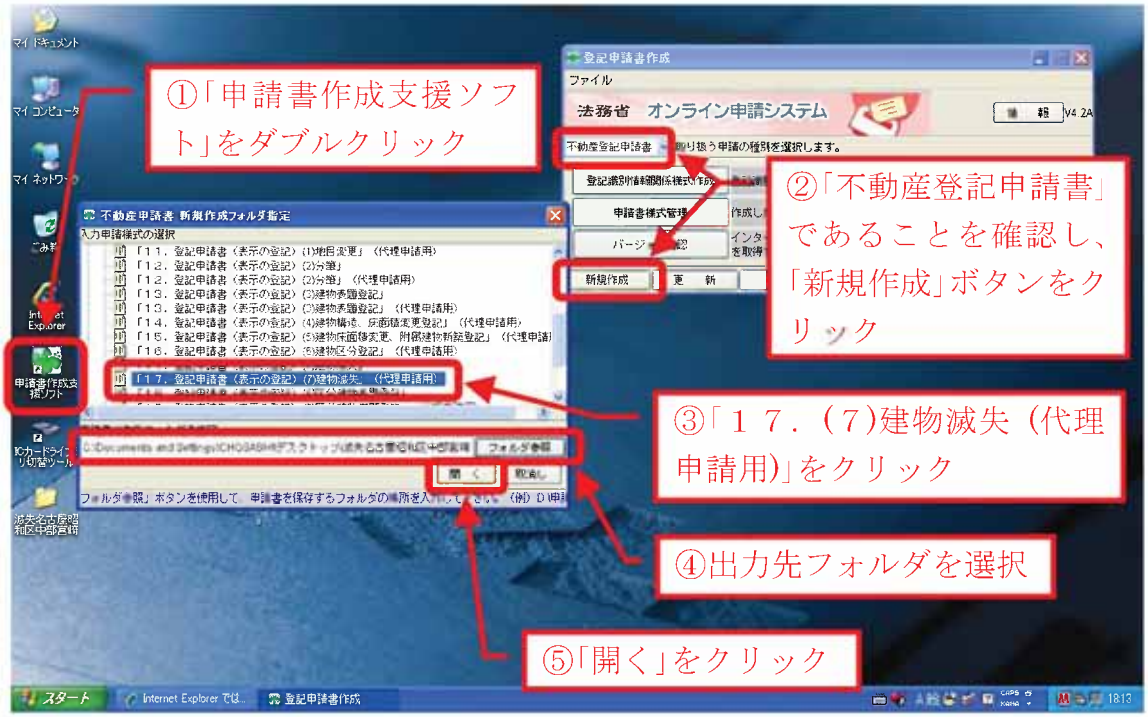
代理人　名古屋市西区新道１丁目２番２５号　　調　査　士　太　郎
TEL　０５２－５８６－１２００

曙

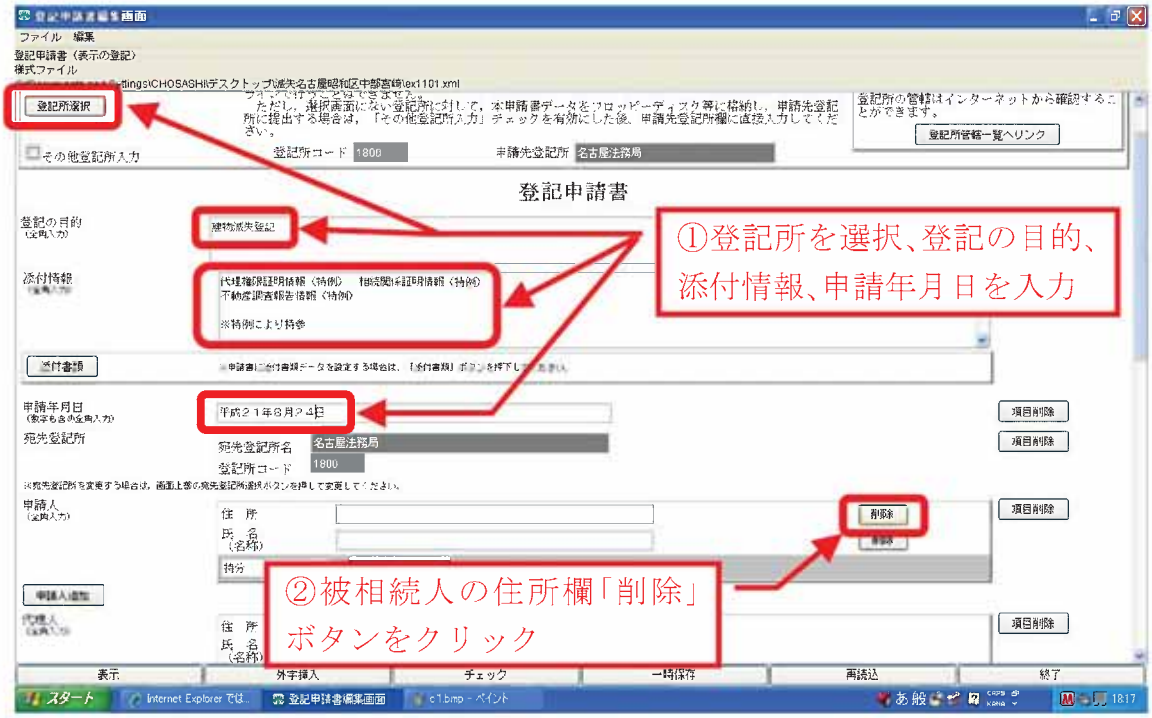
不動産番号					
建物の表示	所在	名古屋市昭和区曙町〇丁目１２３番５			
	家屋番号	１２３　番　５			
	主たる建物又は附属建物	①種類	②構造	③床面積 ㎡	登記原因及びその日付
		物置	木造かわらぶき２階建	1階　１９８３ 2階　１９８３	昭和年月日不詳取壊

土地家屋調査士　　調査士　太　郎　　職印

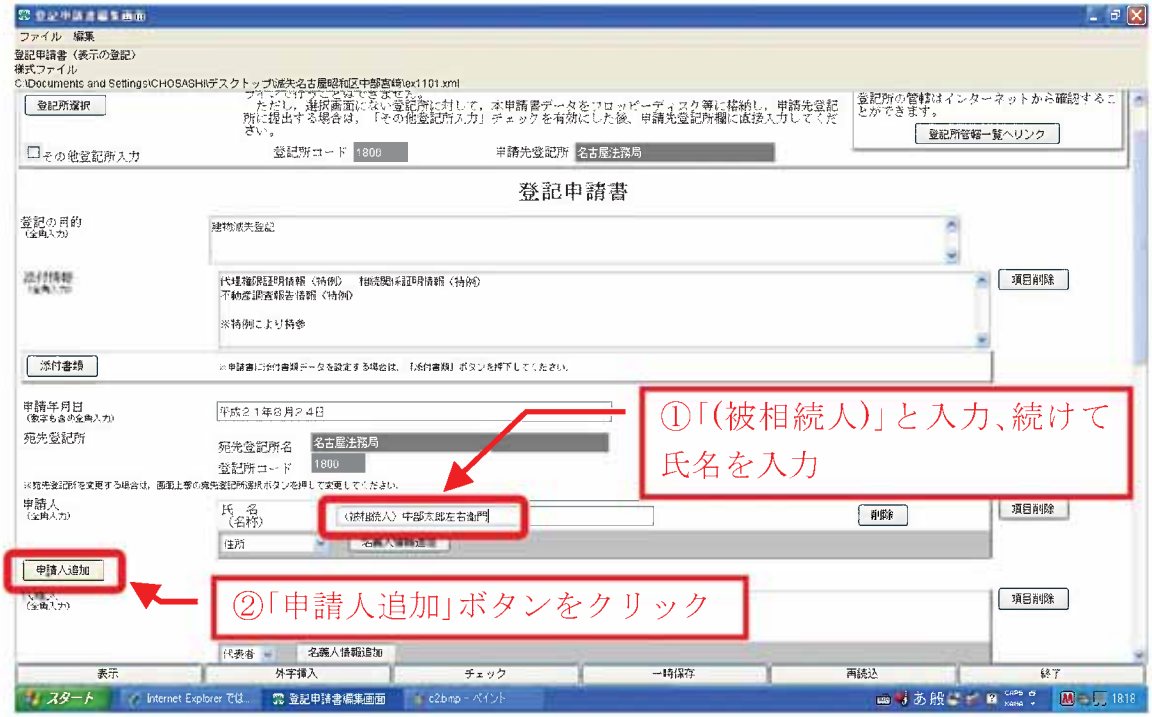
（２）申請書作成支援ソフトをダブルクリック→申請システムの「新規作成」→新規作成フォルダの指定で「登記申請書（表示の登記)」→「１７．(７)建物滅失」→出力先フォルダを選択して「開く」をクリックします。



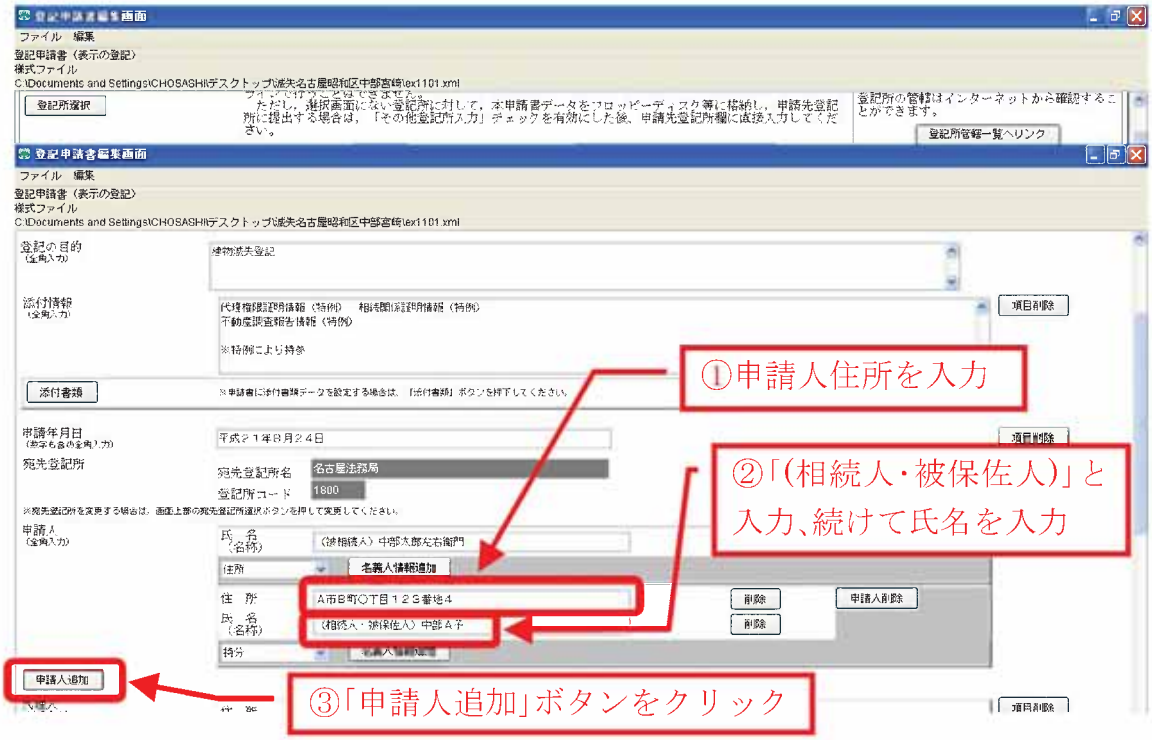
（３）登記所選択、登記の目的、添付情報、申請年月日入力後、被相続人の住所欄が不必要なので「削除」ボタンをクリックします。



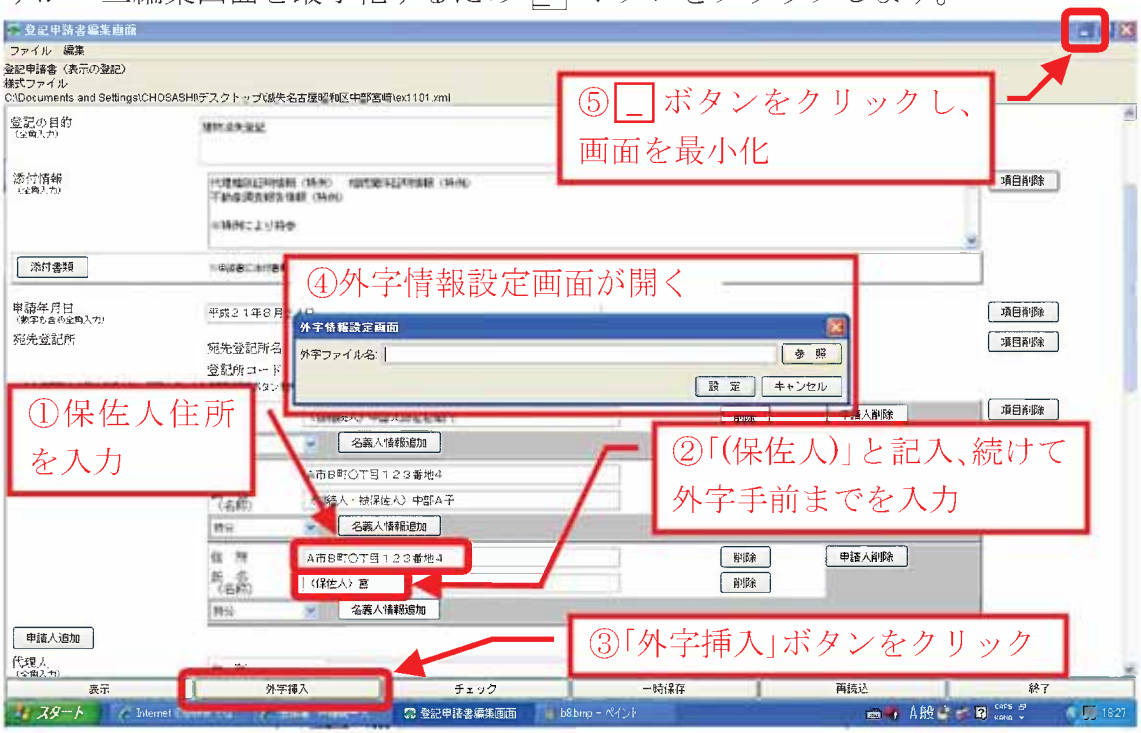
（４）氏名欄に「(被相続人)」と明記し続いて名前を入力します。そして相続人事項を入力するため、「申請人追加」ボタンをクリックします。



（５）住所入力後、氏名欄に「(相続人・被保佐人)」と明記し続いて名前を入力します。そして保佐人事項を入力するため、更に「申請人追加」ボタンをクリックします。



（６）住所入力後、氏名欄に「(保佐人)」と明記し続いて名前を「宮」まで入力します。そして「外字挿入」ボタンをクリックすると新しい画面が出るのですが一旦編集画面を最小化するため ＿ ボタンをクリックします。



（７）Ｙａｈｏｏ等の検索エンジンで「戸籍統一文字情報」と入力して「検索」ボタンをクリックします。



（８）検索結果後「法務省　戸籍統一文字情報　トップ」という項目をクリックします。



（９）法務省　戸籍統一文字情報のトップページに来ました。「検索条件入力画面へ」クリックします。



（１０）検索条件を入力します。1つだけだと候補が多数になるので2項目以上、今回は読みの「さき」と総画数の「12」を入力して「検索」ボタンをクリックします。



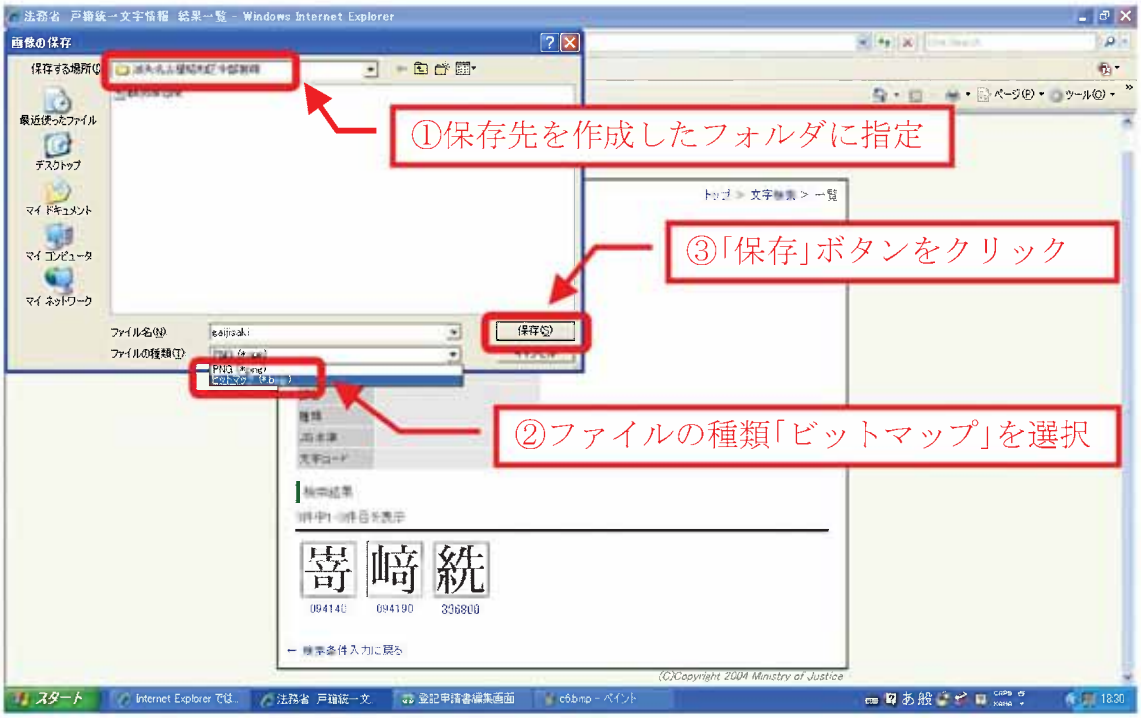
（１１）検索結果が出ました。3件の文字のうち真ん中が求めたい文字です。その文字の上にポインタを移動して右クリックをします。



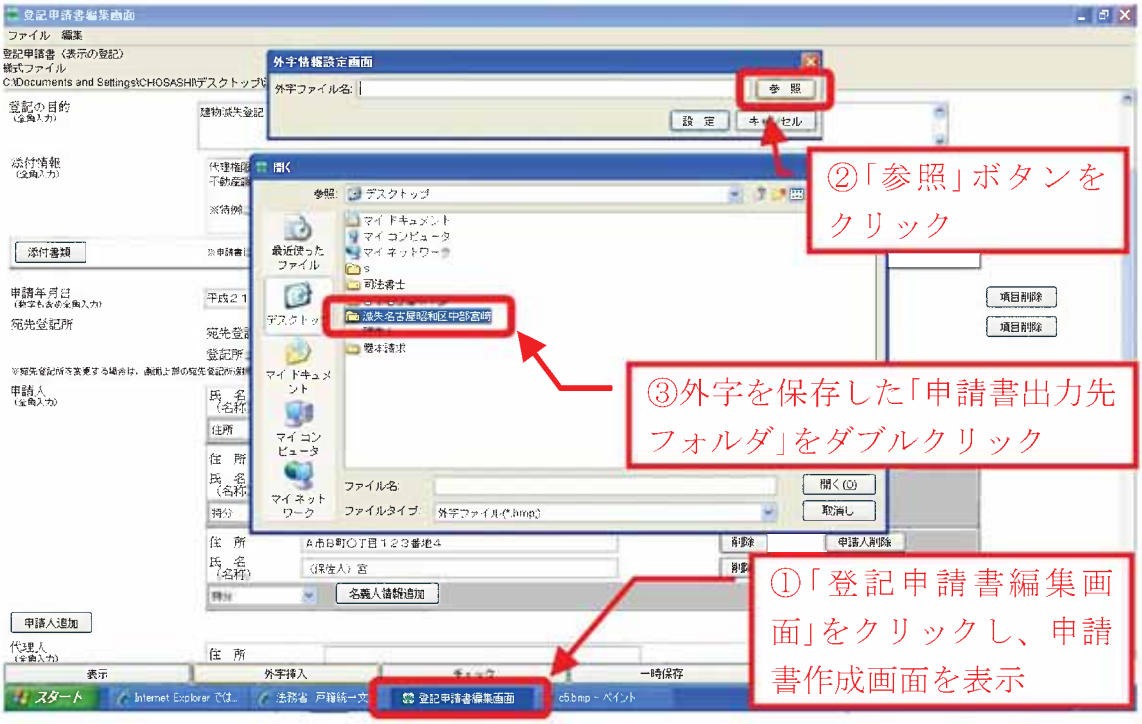
（１２）右クリックにより表示されたメニューの新しい画面の項目から「名前を付けて画像を保存」をクリックします。



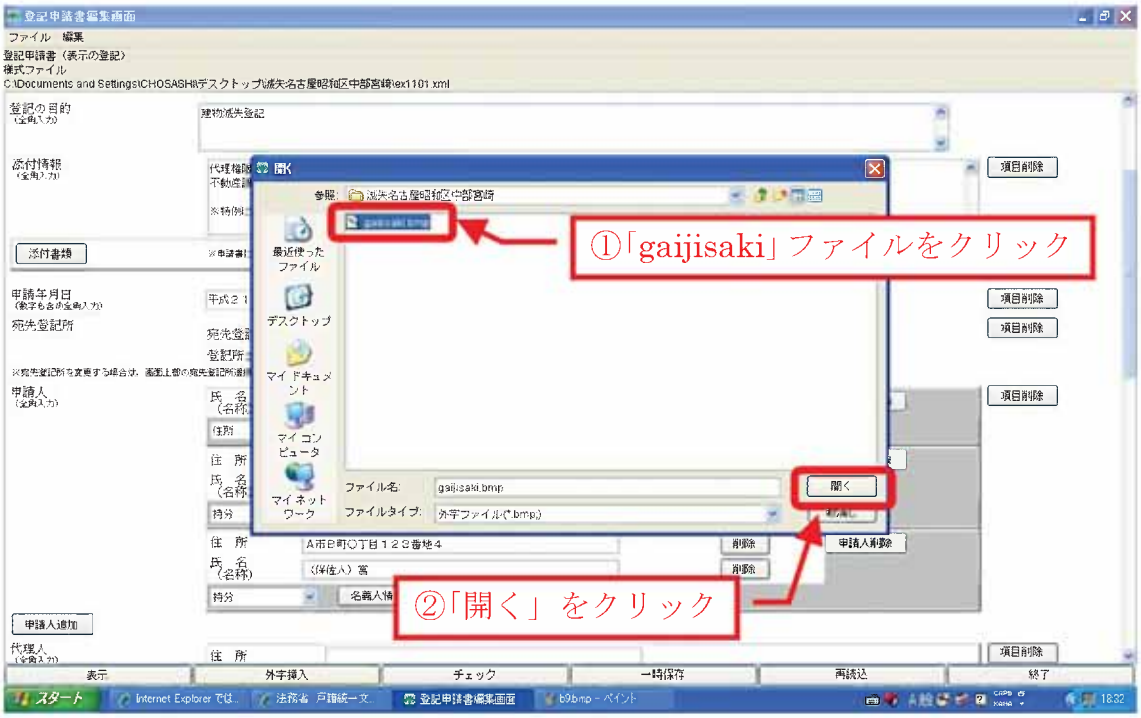
（１３）画面の保存画面が現れるので、保存する場所を最初に作成したフォルダにして、「gaijisaki」等ファイル名を入入力します。最後にファイルの種類で「PNG」と表示されているところの右にあるボタンをクリックし選択肢の中から「ビットマップ」を選択し「保存」ボタンをクリックします。



（１４）登記申請書編集画面を最大化し、外字情報設定画面の「参照」ボタンをクリックします。開く画面が現れていますので、外字の入っている申請書出力先フォルダをダブルクリックします。



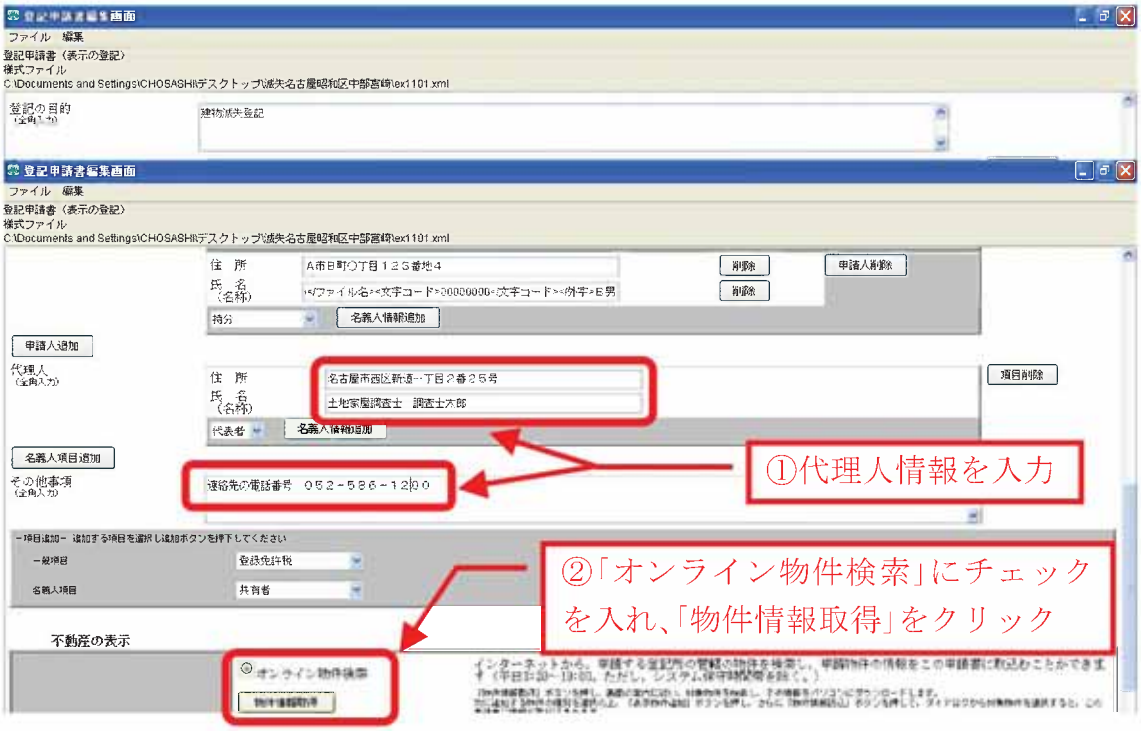
（１５）先ほど保存した「gaijisaki」ファイルをクリックし、「開く」ボタンをクリックします。



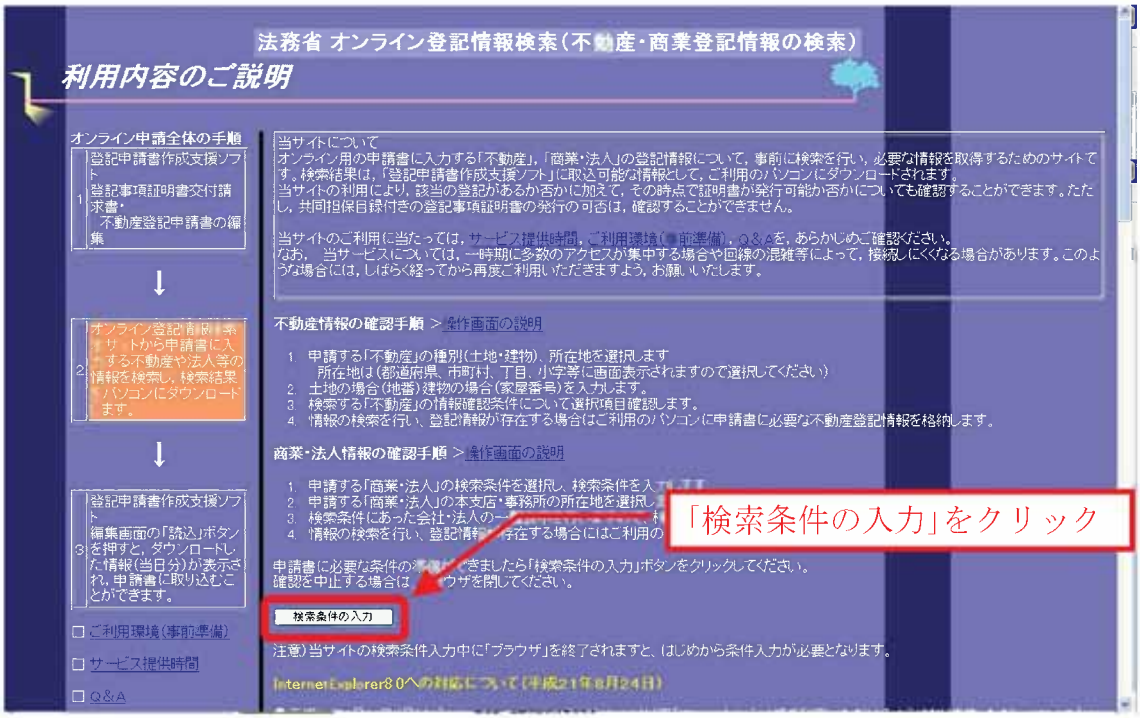
（１６）すると氏名欄に外字の参照先の長い文字列が自動入力されました。



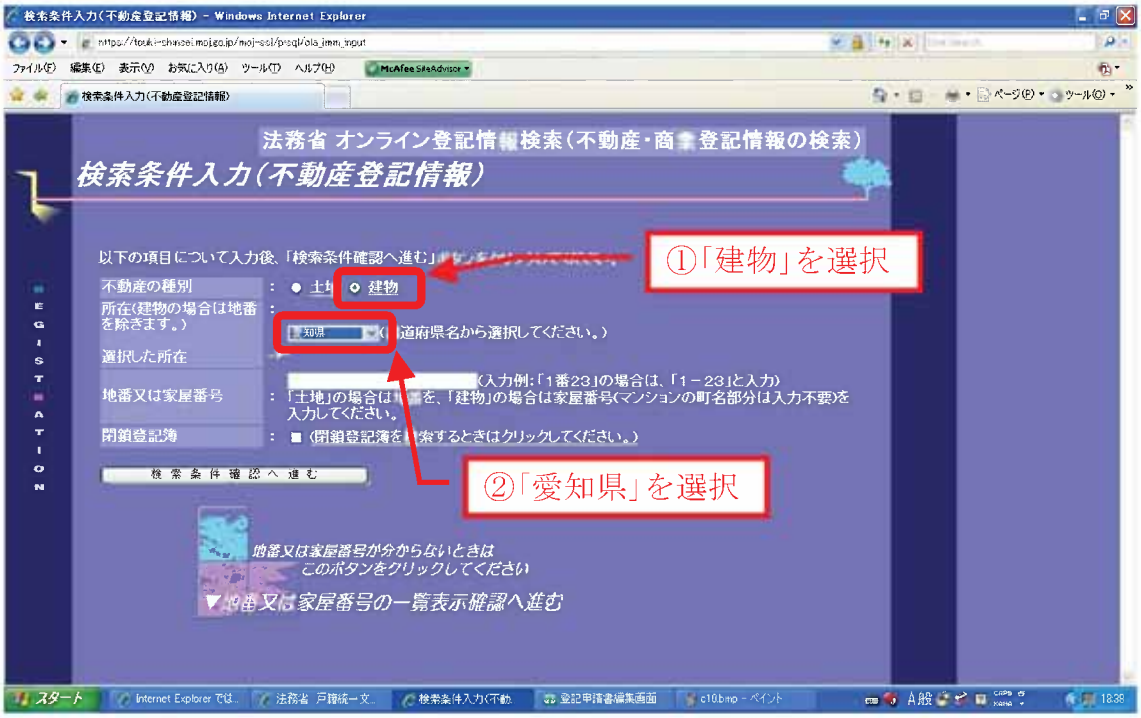
（１７）代理人情報・その他事項の入力後、所在に外字が含まれているのでオンライン検索をチェックして、「物件情報取得」ボタンをクリックします。



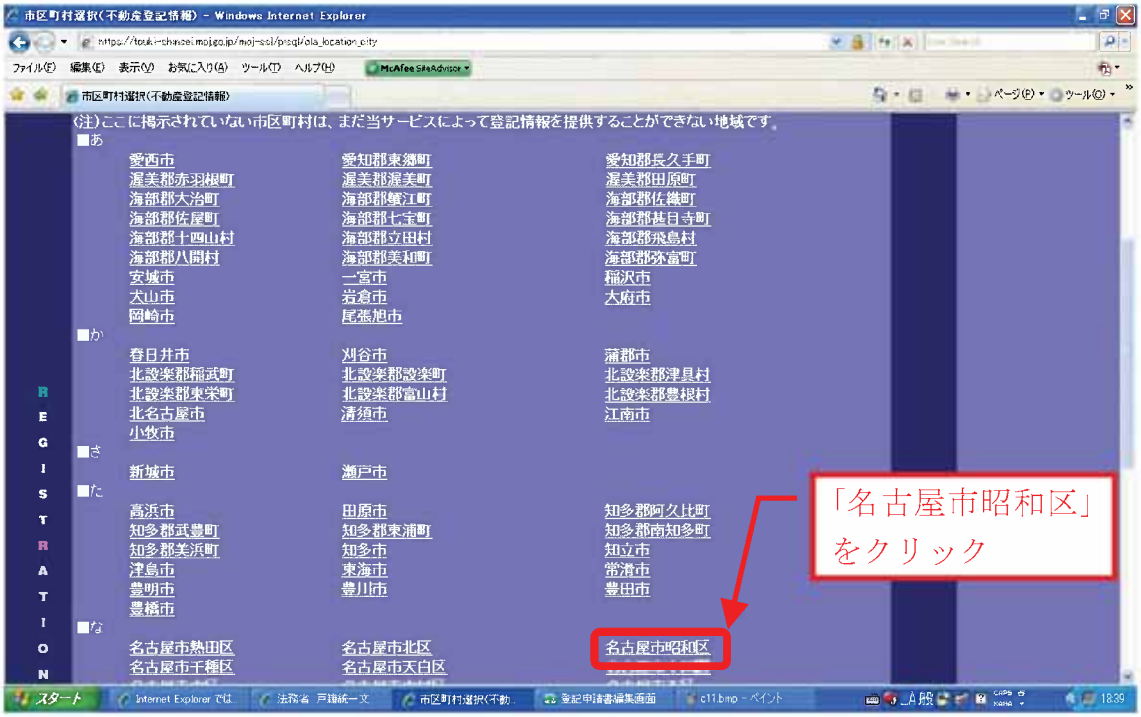
（１８）するとインターネットが自動に開き、オンライン登記情報検索のページが立ち上がります。その画面の「検索条件の入力」ボタンをクリックします。



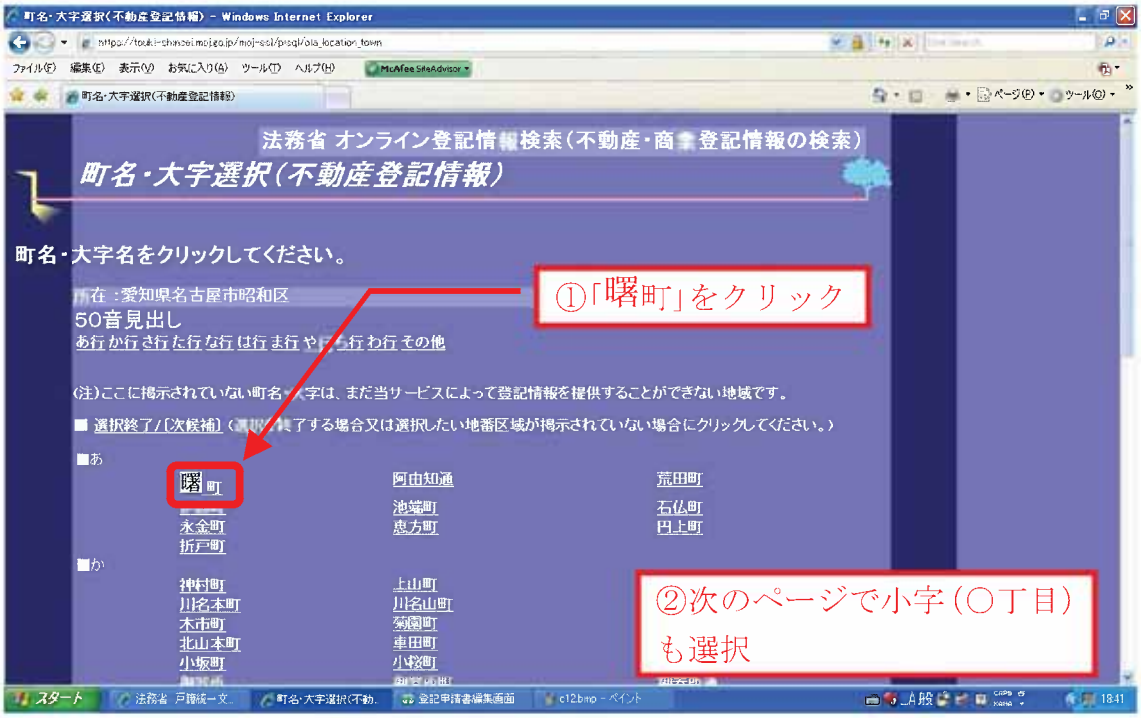
（１９）検索条件入力画面が現れるので、建物をチェックして、都道府県選択を「愛知県」にします。



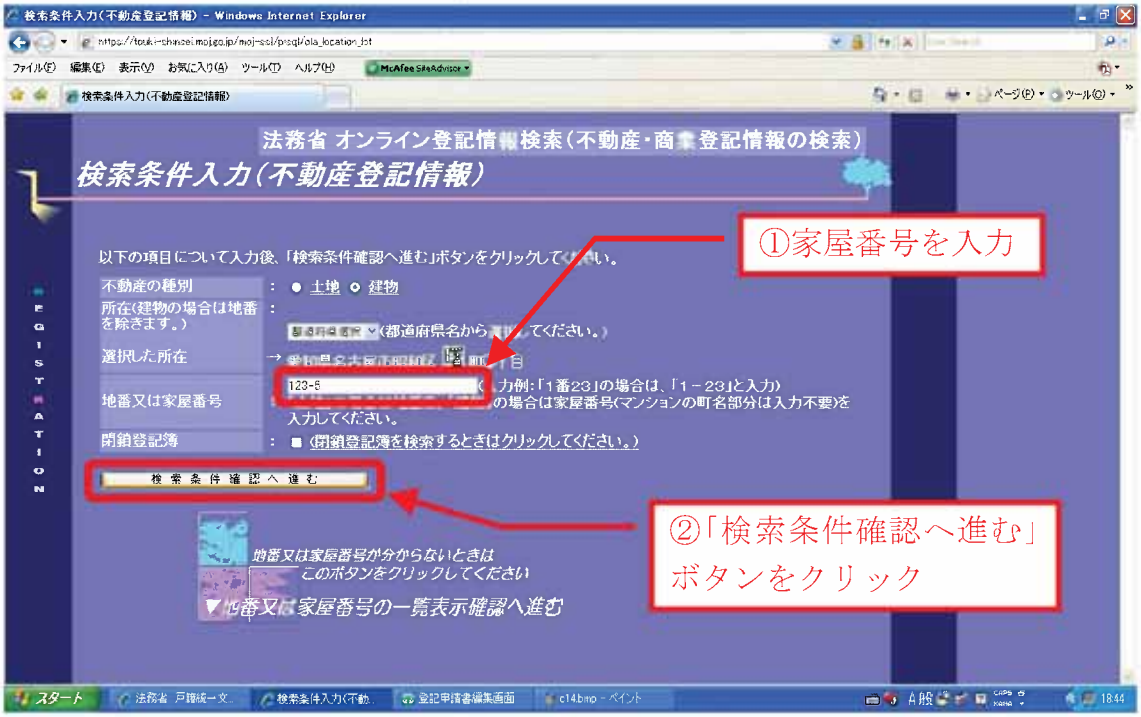
（２０）すると自動で愛知県の市町村一覧が出ます。その画面から「名古屋市昭和区」をクリックします。



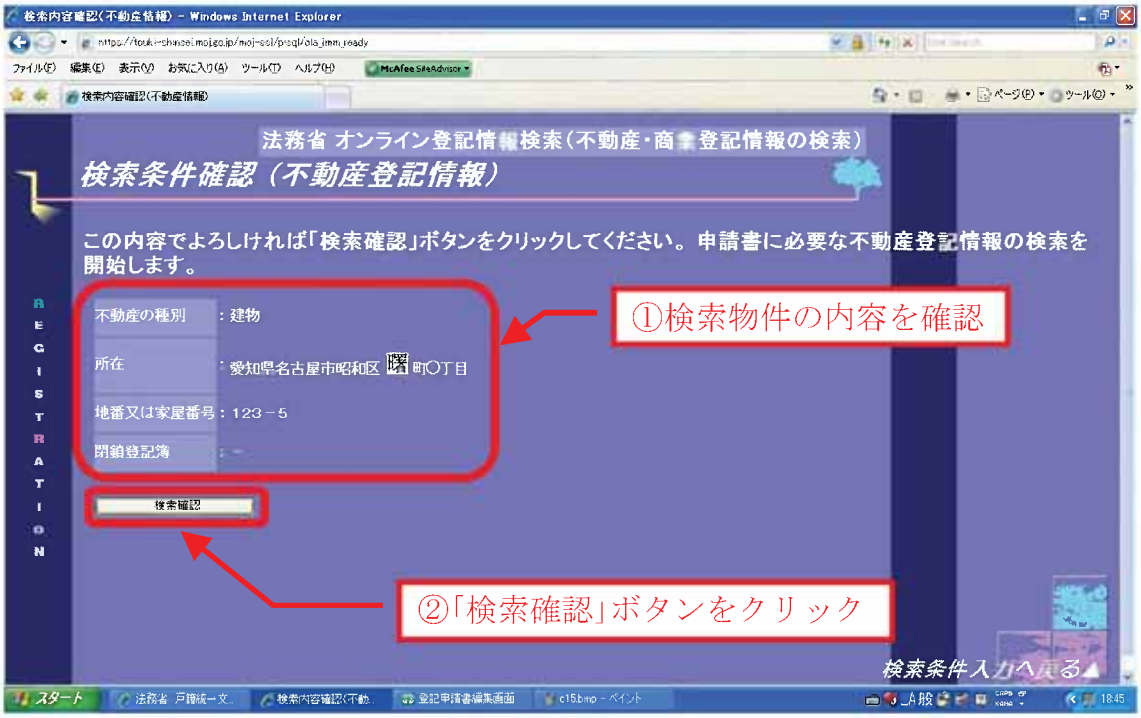
（２１）自動で名古屋市昭和区の町名・大字一覧が出ます。その画面から大きな文字になっている「曙（正しい外字は左の字に更に点が付きます）町」をクリックし、小字（〇丁目）もクリックします。



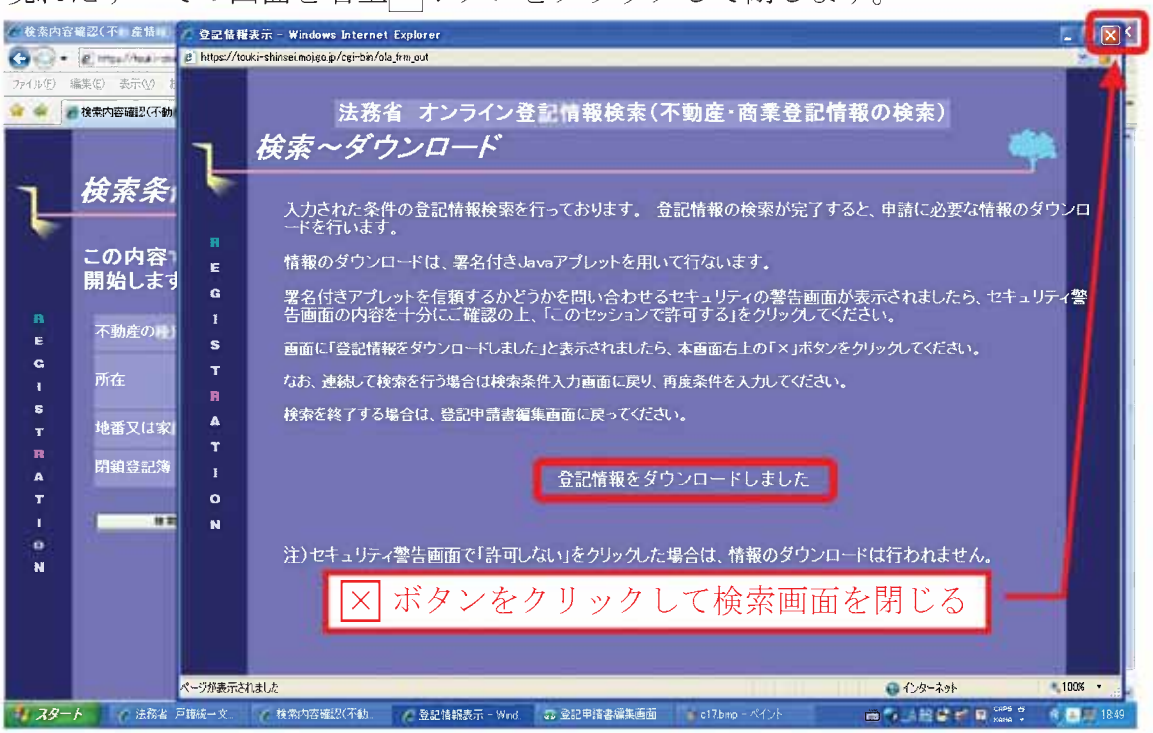
（２２）〇丁目まで入力が終わると家屋番号を直接入力して、「検索条件確認へ進む」ボタンをクリックします。



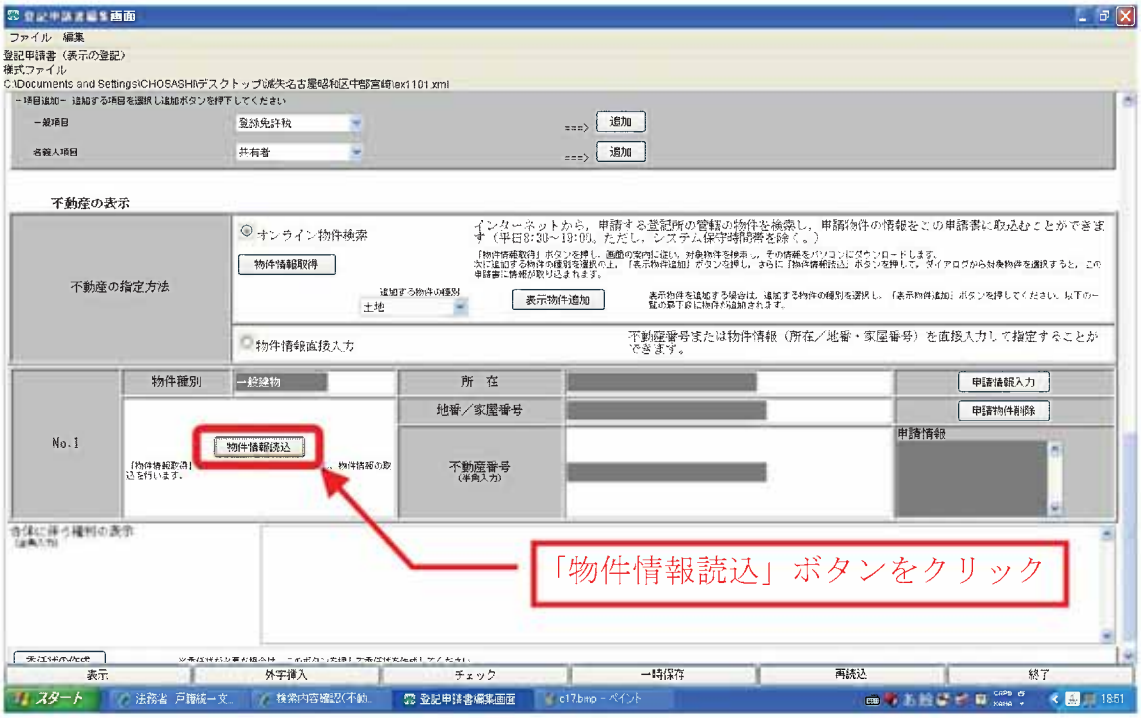
（２３）内容を確認して「検索確認」ボタンをクリックします。



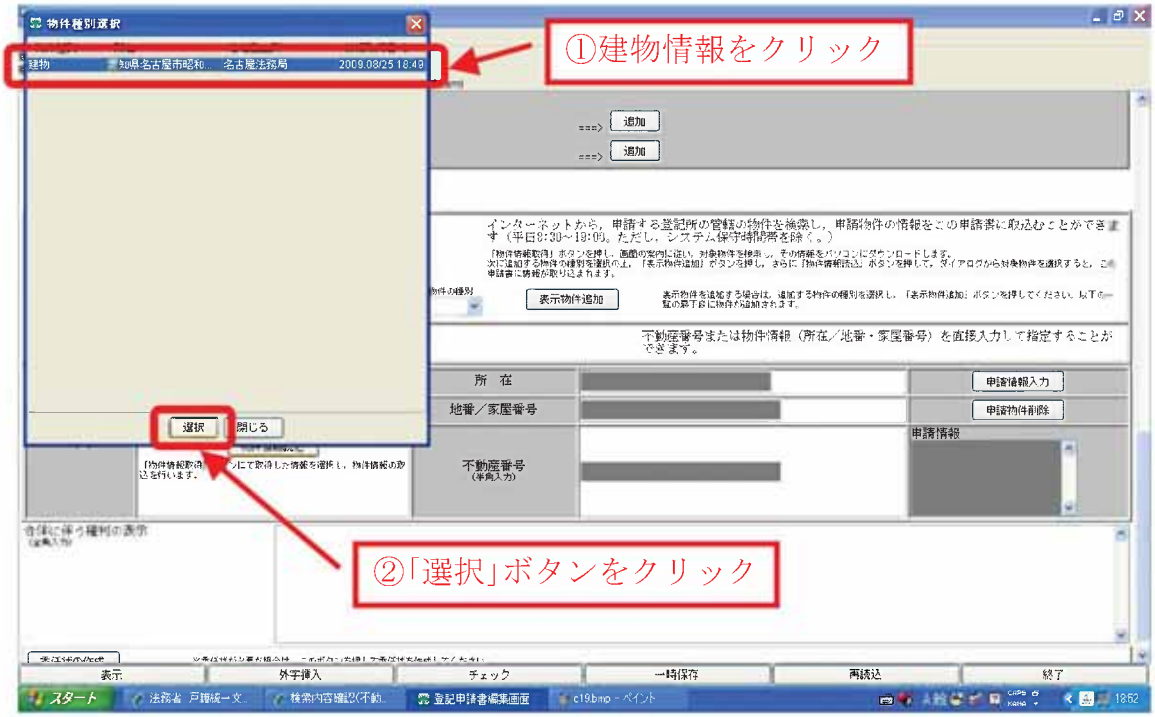
（２４）Ｊａｖａが動き「登記情報をダウンロードしました」の文字が出たら現れたすべての画面を右上×ボタンをクリックして閉じます。



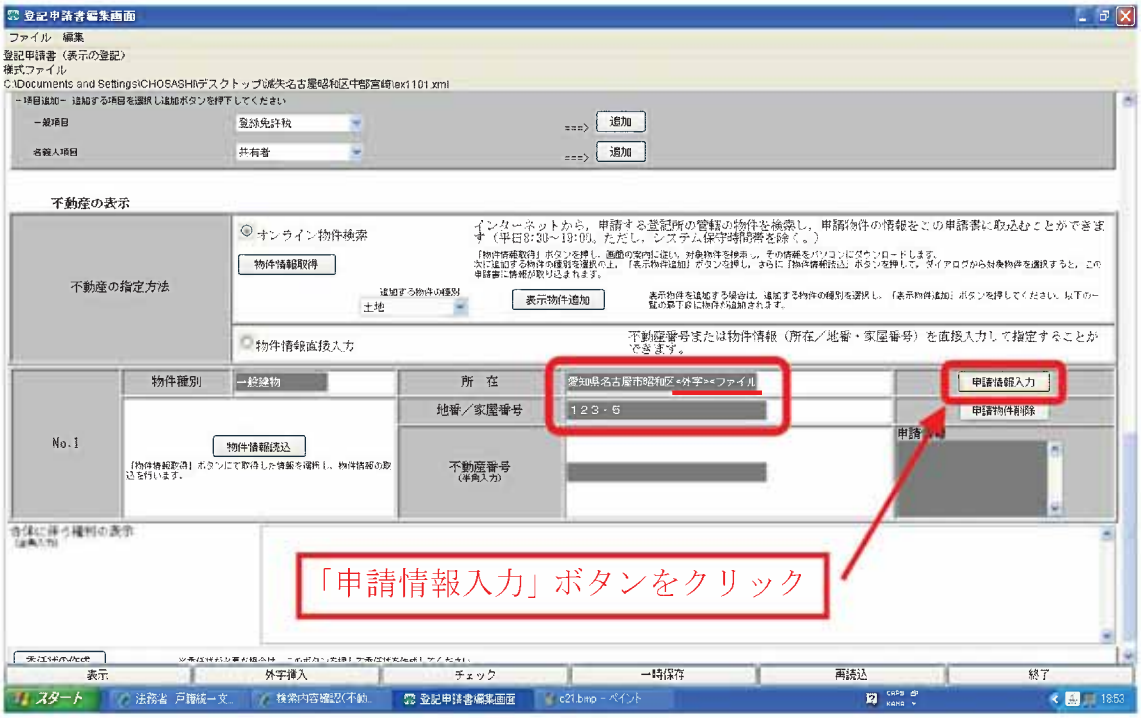
（２５）登記申請書編集画面に戻り、物件 No.1 の「物件情報読込」ボタンをクリックします。



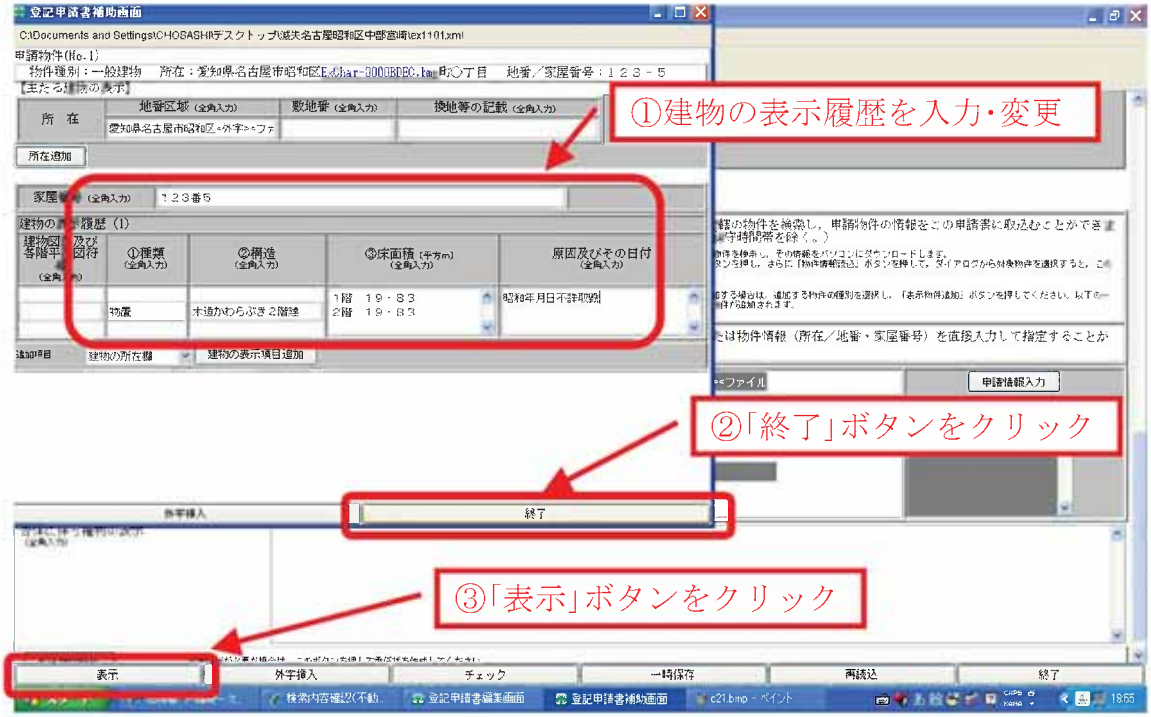
（２６）物件種別選択場面が現れ、先ほどダウンロードした建物情報をクリックして「選択」ボタンをクリックします。



（２７）するとダウンロード情報が自動入力されました、所在の欄は外字の参照先の長い文字列が見えます。「申請情報入力」ボタンをクリックします。



（２８）建物の表示履歴欄はダウンロードされないので必要事項を入力します。「終了」ボタンをクリックし、編集画面の「表示」ボタンをクリックします。



（２９）登記申請書の表示は外字の部分は以下のようになります。以降は特例方式によるオンライン申請マニュアルｐ３４（３１）からを参照ください。



〈外字ファイルの作成のしかたひとつの例〉

やり方はいろいろあります。

アドレス↓は　法務省の戸籍統一文字情報です。ここから ScreenPrint して加工するのもいい。

http://kosekimoji.moj.go.jp/kosekimojidb/mjko/PeopleSearch/EXECUTE

①[スタート]クリック

②[アクセイサリ]－[ペイント]　起動

③ツールバーから[変形]－[キャンバスの色とサイズ]をクリック

④幅を 200 くらい　高さを 200 くらい　で入力　色は　[白黒]にチェック

⑤右のメニューから　[A]のアイコン　(テキスト)　をチェック

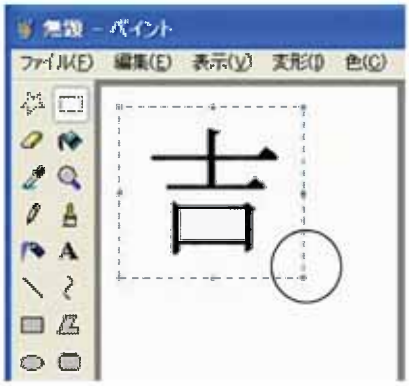
⑥左上⇒右下　へ　マウスをドラッグして範囲指定する

⑦フォントは　MS 明朝　で　SIZE は 72 で　いいんじゃないでしょうかね。

⑧目的の文字に近いものを入力しましょう。

例えば　吉







文字をちょっと大きくしたい場合は

☆マークの横の　点線の□のアイコンをクリックして

吉の文字の左上から右下へ囲むようにドラッグ

〇部分の点にマウスカーソルをもっていき

斜め矢印が出たら　右下にドラッグする。

下の横棒を長くしましょう。

横棒の右下の伸ばしたい部分を点線の□で囲みます。

□の中で右クリックして、コピーを選択

もう一度右クリックして、貼付けを選択

左上に□で囲った部分のコピーが出てきます。

コピーされた□の中にマウスカーソルをもっていくと

十字のカーソルになります。それをドラッグして上より

長くなるようにドロップします。

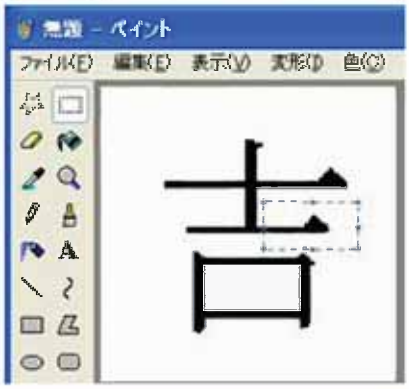
（多少の線のずれは気にしない）

この要領で反対側も処置する。

など　消したり加えたりして作成してください。

変換してそのまま出る　ハシゴ高は加工なしで保存すれば

外字ファイルの完成です。





⑨名前をつけて保存する時に自分で分かるように

分かりやすい名前にする。

tutiyoshi.bmp　など

保存先を覚えておいて外字挿入で

ファイルを呼び出す。



大きさは印刷して判別できる程度でよいらしい。